

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則及び全国小学生陸上競技交流大会競技方法、ならびに本大会要項および申し合わせ事項により、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を行う。
- 2 練習は、メイン競技場・補助陸上競技場で行うことができる。

【メイン競技場】のレーンの使用について

- ① 競技場開場から競技開始30分前までトラックのみ使用できる。ただし、競技会準備を優先とし、主催者が準備している器具以外の使用は認めない。
- ② 1～2レーンはウォーミングアップで使用可とする。
- ③ 3～5レーンは短距離の練習のみ使用可とする。
- ④ ハードルを利用した練習はホームストレートで中学混成のみとし、7・8レーンを女子、9レーンを男子とする。ハードルは5台まで並べる。

【補助競技場】のレーンの使用について

- ① 1～4レーンは短距離の練習のみ使用可とする。
- ② ブロックを使用時のスタート練習は多目的広場側直走路5～8レーンのみとする。
- ③ 多目的広場側直走路9・10レーンは80mHの練習レーンとする。
- ④ リレーの練習は用具倉庫前第2コーナー付近を利用して行うこと。※第4コーナー付近でのリレー練習は行ってはならない。

【雨天練習場】の使用について(※雨天時のみ、雨天練習場使用可。アップのみ。スパイク禁止。)

- ① 雨天練習場でのピストルの使用は禁止する。
- ② 雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③ シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。それ以外は、補助競技場で行うこと。
- ⑤ ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ ハードルは使用できない。

- 3 招集は、第4ゲート付近(100mスタート側)に設ける。招集完了時刻は、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始30分前とする。招集完了時刻に遅れた者は、失格となる場合があるので時間を厳守すること。
- 4 スパイクシューズを使用してもよい。(素足での競技は禁ずる) なお、本大会では「レースで使用するシューズのルール改定について(2022年1月1日)」は、適用しない。
- 5 スタートコールは、1～4年生は日本語コール、5・6年生はイングリッシュコールとする。「On your marks」、「Set」
- 6 スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。ただし、1～3年生については、スタンディングスタートのみとする。スタートは、同じ競技者が2回不正スタートをしたときに、その競技者を失格とする。
- 7 トラック競技で、同タイムの場合は 1000 分の 1 秒の実時間を考慮し判定する。それでも、同タイムの場合は、同順位とする。
- 8 【男女混合4×100mリレー】(男子2人、女子2人)走順はフリー。エントリーについては、男子・女子各2人以上3人以内で申し込むこと。リレー競技に出場するチームは、リレー招集完了時刻の1時間前までに、競技者招集所に用意しているオーダー用紙にオーダーを記入し、1枚提出すること。
- 9 【混成競技種目<コンバインド>】について
 - ・ 得点は、男女とも同一の得点表『JAAF 小学生コンバインド種目得点表(2022年度改訂版)』を使用する。
 - ・ スタートまたは試技を行い、途中棄権(DNF)、記録無し(NM)、失格(DG)および参考記録(80 mハードルにおいて不正スタートとなりオープン参加時の記録)の場合、得点は 0 点とする。
 - ・ 1 種目目に出場し、途中棄権(DNF)、記録無し(NM)、失格(DG)、参考記録の場合、2 種目目の出場は可能とする。
 - ・ 1 種目目で欠場した(スタートまたは試技を行わない)競技者は、2 種目目には出場できない。
 - ・ 「100 点以下の記録は、すべて 100 点とする。」に関して、廃止。
 - ・ 本大会では、記録を得点表をもとに得点化し、その合計点で順位を決定する。合計点が同点の場合は、同順位とする。ただし、1位が同点の場合は、各2種目の中で得点を比較し、最高得点を取った競技者が全国大会出場権を得る。

- ◆80mハードル
- ・ 80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。
- ◆走高跳
- ・ 跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。背、腰等からの着地は無効試技とする。
 - ・ **3回**続けて失敗した時点で終了とする。 ・ バーの上げ方は次の通りとする。

男子・女子共通…(練習100cm)100-103-106-109-112	以後、3cm刻みで上げる。
--------------------------------------	---------------

- ◆走幅跳
- ・ 試技は3回とする。

※ フィールド種目：本記録会は、試技3回

- ◆ジャベリックボール投
- ・ 試技は3回とする。
 - ・ 男女ジャベリックボール投は、市販されている器具（公認用器具扱いではない）を使用する。
 - ・ 助走は15m以内とする。ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

- 101～4年の100mをオープン種目として実施する。
- 11各種目上位3位までに賞状を授与する。ただし、表彰式は行わない。授与者は、中央エントランスに賞状を取りに来ること。また、参加者全員に記録証を配付する。トラック競技はゴール後に配付(予定)し、コンバインド種目は2種目終了後に中央エントランスに記録証を取りに来ること。
- 12記録はWEB大会速報を実施する予定。(愛媛陸協HPに掲載しているリンクからアクセス)※対応できない場合は、中央エントランス前に掲示する。

＜全国大会出場者の選考について【5・6年】＞

- ・全国小学生陸上競技交流大会愛媛県代表選手については、「チャレンジ記録会」・「愛媛県小学生陸上競技交流大会」の両大会にエントリーし、かつ両大会とも同じ種目にエントリーした選手の中から、「愛媛県小学生陸上競技交流大会」で優勝した個人およびリレーチームの中から選考する。◆上記大会に出場する5・6年生は、日本陸連選手登録が必須。未登録の選手は出場できない。
- ・リレーメンバーのうち、1人でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会の出場資格を失う。
- ・同一選手が2種目を兼ねて出場することはできない。(コンバインドA・B、リレーも1種目とする。)

日程	実施種目		男女	人数
2026年 11月22日(日)	5年生100m	男／女	各1	2
	6年生100m	男／女	各1	2
	コンバインドA＜80mハードル・走高跳＞	男／女	各1	2
会場	コンバインドB＜走幅跳・ジャベリックボール投＞	男／女	各1	2
MUFGスタジアム(国立競技場)	男女混合4×100mリレー	混合	各3	6

＜ 諸 連 絡 ＞

- ※受付は、8：00～8：30に南エントランスで行います。全クラブチーム、時間内に受付を済ませてください。
- ※監督会議(説明等)を中央エントランスで【9：00～】行います。各クラブ代表者1名の参加をお願いします。